

開催日：平成27年9月28日(月) 17:45～  
会場：地域医療研修センター

当院職員49名の方にご参加いただきました！



司会：橋爪臨床研究部長



**地域医療連携室 辻 知佳(代理演者：野々村 智子)**

「認知症患者の症状改善について」

- ・ポスター会場(1日目)  
(さっぽろ芸術文化の館 ロイヤル(瑞雪+蓬莱))
- ・長寿医療 11:50~12:35(1番目)



**臨床検査科 園田 俊介**

「フィブリノーゲン分解産物への反応性を改善したFDP試薬「リアスオートFDP」の基礎的検討」

- ・ポスター会場(1日目)(ロイトン札幌 ロイトンホール)
- ・長寿医療 11:00~11:45(4番目)



**臨床工学技士 原口 晃一**

「医療機器管理システムの導入と運用」

- ・一般公演6第3会場(さっぽろ芸術文化の館 黎明の間)
- ・臨床工学-1 機器管理・安全・業務管理  
16:03~16:39(4番目)



**事務部企画課 堀田 貴大**

「経費削減対策 光熱費使用量の削減を目指して」

- ・ポスター会場(2日目)(ロイトン札幌 ロイトンホール)
- ・病院組織、経営、管理-6 14:500~15:35(2番目)



**研究検査科 北市 正則**

「肺手術連続39例の病理診断業務からみた肉芽腫性肺病変 南和歌山医療センターからの報告」



**薬剤部 米原 哲也**

「病棟常駐が薬物療法での安全性及び医療の質の向上に寄与する影響～当院におけるプレアボイド事例の解析より見えるもの～」

- ・ポスター会場(1日目)  
(さっぽろ芸術文化の館 ロイヤル(瑞雪+蓬莱))
- ・長寿医療 16:15~17:05(2番目)



**臨床研究部治験推進室 前川 明峰**

「治験終了後の情報提供のあり方についての検討」

- ・ポスター会場(2日目)  
(さっぽろ芸術文化の館 ロイヤル(瑞雪+蓬莱))
- ・治験-2 15:40~16:25(7番目)



**薬剤部 別府 博仁**

「地域完結型の医療を目指して～院外処方せんによる血液検査値開示を通じて～」

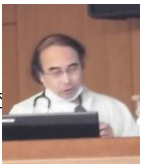
- ・一般公演13第4会場(さっぽろ芸術文化の館 玉葉の間)
- ・医療連携・地域連携-3 手術・地域・在宅  
16:03~16:39(4番目)



**統括診療部長 木下 貴裕**

「肺癌地域医療連携バスの当院の現状と課題」

- ・一般公演12第4会場(さっぽろ芸術文化の館 玉葉の間)
- ・医療連携・地域連携-2 治療と連携  
15:22~15:58(2番目)



**臨床研究部長 橋爪 俊和**

「随時尿によるNaCl推定排泄量は利尿剤の使用に影響され」

- ・ポスター会場(1日目)  
(さっぽろ芸術文化の館 ロイヤル(瑞雪+蓬莱))
- ・循環器疾患-2 16:15~17:05(2番目)

研修会の振り返り

平成27年度第2回臨床研究部研修会を振り返る

中秋の候、研修会にご参加いただいた皆様方ならびにご協力いただいた方々に厚く御礼申し上げます。本年度は国立病院総合医学会が北海道で開催されることもあり、多くの方々の演題応募をいただきました。事務部門も、臨床・看護はいわずもがな、地域連携やソーシャルワークに至るまで非常に幅広い分野を網羅した学会です。各病院が自分たちの日頃の成果をまとめ、情報発信するよい機会であり、今後も多くの方々のご参加をお願い申し上げます。毎年、この学会に先んじて、予行演習を兼ねて研修会を開催しておりますが、学術講演会たることをより意識し、どのように表現すればよいか、何を明確にしたいかというコミュニケーション能力が問われる場でもあります。この能力が日頃の職務に生かせればさらに良質な医療を提供できるはずであり、自ら進化できるものと愚考いたしております。ぜひ、多くの皆様方にこのような形でも普段の職務をブラッシュアップできることを体験していただければ幸甚です。発表される方々は、自信をもって発表し、質疑応答では謙虚に意見を受け入れることも重要です。これを機会に来年度に向けて新しい情報発信の計画を立ち上げる気